

海陽ヨットハーバー指定管理者運営モニタリング結果（2021年度）

1 施設の概要

施設名 : 海陽ヨットハーバー（愛称：豊田自動織機 海陽ヨットハーバー）
所在地 : 蒲郡市海陽町1丁目7番地
設置根拠 : 愛知県港湾管理条例（平成5（1993）年 供用開始）
設置目的 : ディンギー型ヨットを中心とするヨット専用のハーバーであり、海洋性レクリエーションの振興及びヨットを通じた海事思想の普及・啓発を行い、もって県民の福祉を増進することを目的とする。
施設概要 : 敷地面積 119,800 m²（陸域 87,100 m² 水域 32,700 m²）
主な建物 クラブハウス、艇庫、野積場、係留施設（浮棧橋）等
駐車場 243 台
利用時間 午前8時～午後5時 ※3月～9月は利用時間の変更有。
休業日 水曜日（GW、7、8月は無休）ただしその日が祝日に当たる場合はその翌日
年始年末（12月29日～1月3日）

2 指定管理概要

指定管理者名 : 公益財団法人愛知県都市整備協会
指定期間 : 2021年4月1日から2026年3月31日まで
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況
ヨットレースの運営支援や体験乗船会の開催（実施済み）
他施設との積極的な連携（実施済み）

3 利用状況

（単位：人、件）

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
ディンギー型ヨット	9,644	12,657	7,650	7,613	5,044
クルーザー型ヨット	782	818	955	519	299
計	10,426	13,475	8,605	8,132	5,343

※計画値とは、指定管理者と年度別協定を締結する際に示された目標値を指します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	62,365	62,607	62,702	62,731	△124
利用料金収入	25,845	26,054	25,517	24,001	2,053
指定管理料	36,420	36,420	37,185	38,701	△2,281
その他	100	133	0	29	104
支出	62,365	62,928	62,702	62,435	493
収支差	0	△321	0	296	△617

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	県の求める水準で施設管理運営業務がなされている。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守や個人情報の取扱等、県の求める水準どおり適切に実施されている。
施設の適正な管理	A	業務実施体制が整えられ、施設清掃や防災訓練による利用者の安全確保が徹底されており、県の求める水準どおり適切に実施されている。
サービスの維持・向上	A	地元自治体や周辺施設との連携を進め、積極的な利用促進及び利用者ニーズに対応している。指定管理者主催イベント及びヨット関係団体主催イベントの運営支援を適切に実施し、県の求める水準での施設運営がなされている。
運営等の安定性	A	指定管理者の財務状況は健全であり、県との連携や職員の育成研修等、県の求める水準どおり適切に実施されている。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。(協定書等の水準)
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

(3) 今後の対応等

○施設の管理運営業務全般において、県が求める水準で管理運営を行っており、利用促進・防災訓練においては創意工夫努力がみられる。引き続き利用者サービスの向上を目指し、今後もモニタリングを通じて管理運営状況を確認し、指導をしていく。

6 利用者からの反応

○イベント開催時にアンケート調査を実施し、利用者ニーズを把握している。(2021年度は9回実施)
ヨット体験、ヨガ、レスキュー訓練等の内容について「おおむね満足」以上の回答が96%となっており、多くの利用者に好評であった。

○苦情等及びその対応状況
なし

7 その他

○該当事項なし

○ 問い合わせ先

都市・交通局港湾課港湾管理グループ
電話：052-954-6564 (ダイヤルイン)
ファクシミリ：052-953-1793
メールアドレス：kowan@pref.aichi.lg.jp